

事業所名		プラッツ板橋				重身型児童発達支援・支援プログラム		作成日		2025 年		1 月		1 日	
法人（事業所）理念		【法人】人生の始まりから終わりまで切れ目のないサービスを提供する、そして地域で暮らす人たちの人生のライフラインとして、その人らしい生き方を支えていきます。 【事業所】重度心身障がい児（医療的ケア児）に対して、健康や体調、安全性に配慮しながら、その児に合わせたくさんの体験と経験を「専門職・多職種チーム」が提供します。													
支援方針		療育を専門とする看護師、保育士、児童指導員が療法士と協力してお子様の日常生活における困りごとに対する各種支援を行い地域やご家庭と一緒に子育てします また、「安心して就学できる」事を目標に療育を行います。													
営業時間			9 時	30 分	から	15 時	30 分	まで	送迎実施の有無		あり				
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・水分摂取や体温調整、排泄管理を行いながら体調管理に努め、基本的生活のリズムを身に付け、安定した通所を目指します。 ・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子供に適した身体的、精神的、社会的訓練を行います。													
	運動・感覚	・クッションを使ったポジショニングで活動姿勢を調整したり、リラックスできるような姿勢づくりをします。 ・関節の拘縮や変形の予防、可動域の維持、感覚の促通のためのアプローチを実施します。 ・様々な活動を通じて運動機能や協応動作機能の向上・発達を促していきます。													
	認知・行動	・一人一人の発達段階に応じて、視覚や聴覚などの感覚を高めていきます。 ・遊びや製作・創作活動でいろいろな道具や物に触れ、物の認知を広げていきます。													
	言語 コミュニケーション	・表情の変化や目線、動作などの意思疎通の手段を広げ、他者に自分の気持ちが伝わる経験を重ね、伝わる喜びが感じられる機会を増やしていきます。 ・指差しや、絵カードなどを用い、選択する機会を増やしていきます。													
	人間関係 社会性	・集団活動で一緒に何かをする、順番を待つ、応援するなどの経験をすることで社会性を身に付けていきます。 ・いろいろなスタッフや児童にかかわることで対人関係において受け入れの幅を広げていきます。													
家族支援		・連絡ツールなどを使用、または対面で療育中の様子や健康状態をお伝えすることで保護者との連携をはかり、家庭内での安心感を援助します。 ・随時、児童の障がい、医療的ケアや発達に関しての相談支援などを行います。							移行支援		・地域の各種支援施設と当事業所の連絡内容を相互に確認し日々の様子を交換することで支援内容や支援方法の共有を行います。				
地域支援・地域連携		・連絡会議を適宜開催し、情報収集・役割分担について協議します。 ・他の通所事業所や訪問看護リハ事業所との交流や情報交換を行います。							職員の質の向上		・社内研修や事業所での各種研修・勉強会を行い、職員知識・スキルの向上に努めます。				
主な行事等		・季節の行事（お花見、ハロウィン、クリスマスなど）や、お出かけ、ワークショップなどのイベント、作品展の出品などを行います													